

議会 だより

6 月市議会から

平成19年度6月補正予算 2億1116万円余を増額

当初予算以降新たに必要となる事業などに、一般会計で2億1116万円余を増額しました。

◆一般会計

衛生費●榎前埋立場の再生事業における掘り起しごみの処理業務委託料など／2億1116万円余。

(財)安城市農業振興協会の 経営状況

デンパークを経営する同協会の平成18年度の経営状況が、次のとおり報告されました。

入園者は、46万5662人で、前年度に対して約108％と増加。県内の名鉄系観光施設が大規模なり

ニューアルを行うという不利な状況でしたが、新しいイベントの取り組みや、ローラー滑り台の開設などが増加につながりました。

決算は、一般会計で収入6億2000万円余、支出6億円余。収入の内訳では、市からの管理委託料3億6700万円余、入園料などの施設利用等収入が1億8600万円余、テナントからの運営協力金1700万円余、特別会計からの繰入金600万円余など。支出の内訳では、管理費1億2300万円余、農業振興並びに地場産業発展事業費で1億1400万円余、市民園芸事業費2500万円余、花とみどりのまちづくり事業費1億3100万円余、施設等管理事業費2億400万円余など。特別会計

平成19年第2回安城市議会定例会を6月11日から27日まで開催し、提出された「平成19年度安城市一般会計補正予算」など7案件を原案どおり可決したほか、11案件が報告され、諮問案件に異議ない旨の答申をしました。

12日と13日の一般質問には、10人の議員から行財政、教育・子育て、防災、都市整備、市民生活、環境、福祉など市政の各方面にわたり質問がありました。

この議会で決まった主な内容をお知らせします。なお、本会議の詳しい内容は、8月下旬(予定)にできる「会議録」を、市役所市政情報コーナー、中央図書館でご覧ください。また、安城市議会ホームページ「議会映像配信」「会議録検索システム」でも公開します。

では収支とも8800万円余となりました。

なお、平成19年度予算は、一般会計で6億9700万円余、特別会計で1億300万円余の予算を計上しました。

今後「花・みどり・暮らしの提案」をする公園として、各事業の充実を図りながら経営改革を行っていきます。

市土地開発公社の経営状況

安城市土地開発公社の平成18年度事業・決算と平成19年度事業計画・予算が、次のとおり報告されました。

平成18年度は、以下の土地を取得・売却しました。

学校移転関連事業用地、北中学校区福祉センター建設事業用地、安城北部地区工業団地関連道路整備事業用地など12事業、面積1万6970㎡余を6億9000万円余で取得。

土地造成事業として、安城北部地区工業団地造成事業用地、面積7万1310㎡余を22億8000万円余で取得。

売却事業として、桜井小学校移転関連事業用地、安城南明治土地区画整理事業用地、南部学校給食共同調理場移転改築事業用地など12事業、面積3万9760㎡を2億7400万円余で安城市に売却。

この結果、18年度末で同公社が保有する用地は、安城北部地区工業団地造成事業用地、安城南明治

土地区画整理事業用地、安城北部地区工業団地関連道路整備事業用地など7万9200㎡余、金額で31億3900万円余となりました。ただし、経営状況を示す収益的収支は7万円余の損失となったため、準備金で整理しました。

平成19年度は、安城北部地区工業団地造成事業用地、荒曽根公園整備事業用地、安城南明治土地区画整理事業用地など3万3450㎡余を取得、また、安城北部地区工業団地造成事業用地、荒曽根公園整備事業用地、安城桜井駅周辺特定土地区画整理事業用地など12万1110㎡余の売却を計画しています。

三河安城駐車場(株)の経営状況

新幹線三河安城駅北口前で「MAパーク」を経営する同社の第13期(平成18年度)経営状況が、次のとおり報告されました。

MAパーク駐車場営業状況は、時間貸利用台数が、前年度対比約5％の増加。定期契約の利用台数は、前年度対比約7％の増加となりました。

営業収益は1億4220万円余、営業費用は借地料その他で1億2690万円余で、当期営業利益は1520万円余となりました。営業外収益は市から500万円、あいち中央農業協同組合から1500万

円の補助金を含め2720万円余。これに対し、営業外費用は1080万円余であったため、3160万円余の経常利益があり、前期からの繰越損失を減額することができました。

なお、第14期(平成19年度)は、引き続き、個人や大口の利用者を拡大するため、販売促進活動を進めます。売上高は1億4300万円余、税引き後純利益を1500万円余と見込んでいます。

工事協定の締結

次の工事協定を締結することを決めました。

▽名鉄西尾線新駅整備事業／協定金額17億7500万円余

請願の審査結果

請願1件が提出され、審査結果は次のとおりでした。

▽日豪EPA／FTA交渉に対する請願／不採択

人権擁護委員の推薦

市長から諮問のあった人権擁護委員候補者の推薦について、異議がない旨の答申をしました。

推薦のあった候補者は次の2人。

吉見幸造氏(弁天町・71歳)

石川義純氏(野寺町・73歳)

一般質問 のあらまし

行財政

■選挙公報の充実について

問 候補者の政策・信念・公約などを周知するために、選挙公報の紙面を拡大してはどうか。市としての考えを伺いたい。

答 現行の市議会議員選挙の選挙公報は、候補者欄のスペースがやや小さいと感じています。今回の市議会議員選挙の際には面積を大きくできるように検討していきます。

教育・子育て

■桜井小学校について

問 桜井小学校建設の今後のスケジュールと、移転後の跡地の整備について伺いたい。



建設が進む桜井小学校

答 昨年度から建設している校舎、体育館と、今年度から建設を開始したプール・中庭・児童クラブなど、建物建設にかかわるものは、9月末に完成する予定です。その後、門扉・グラウンド・植栽などの外構工事を来年2月までに終え、4月1日に移転開校します。

移転後の跡地は、校舎・体育館・プール・飼育舎・遊具などを撤去。屋外トイレ・屋外体育器具庫・植栽などは残す予定です。今後、内水対策の施設用地として、また、大規模な地震発生時の避難場所、運動広場などとして整備を検討する必要がありますと考えています。解体時までは、地域の意見を伺いながら整備方針や管理方法をまとめていきます。

■医療費の無料化と不妊治療費補助について

問 子どもの医療費の無料化と、不妊治療費補助の拡大について伺いたい。

答 子どもの医療費無料化については、国や県の動きに合わせて、平成20年度から入院・通院医療費を中学校卒業まで無料化します。

不妊治療は、「特定不妊治療」と「一般不妊治療」に分かれます。国の制度は、体外受精や顕微授精などの「特定不妊治療」が対象です。今年4月からは、前年所得が70万円未満の夫婦に対し、1回の治療につき、限度額10万円、1年度あたり2回まで助成されます。

県が今年7月から行う制度は、不妊検査や不妊治療、人工授精等の「一般不妊治療」を受けた、前年所得が70万円未満の夫婦が対象です。助成額は、1年度あたり自己負担額の2分の1、限度額5万円。通年2か年度で市町村が県の制度に基づいて助成した場合に、県が助成額の2分の1を市町村に補助します。

昨年4月から実施している本市の制度は、県の制度に準じています。しかし、所得制限は設けていないため、助成要件は緩くなっています。

します。また、あわせてエスカレーターも設置する予定です。

鉄道高架下は、名鉄が駅施設などの業務用地として必要とする区域を除き、一定面積を公租公課相当分で借りることになっています。この活用計画については、駐輪場や公衆トイレの設置などを考えていますが、具体的な内容は今後、名鉄と協議していきます。

1号駅前広場については、駅利用者への利便向上を図り、景観や快適性にも配慮した整備を行う予定です。具体的には、1号駅前広場・1号緑地を平成21年度から22年度にかけて一体的に整備。1号駅前広場は、タクシー・バスなどの乗降場や、地名にちなんだ桜の植栽など、1号緑地は、防災空地としても利用可能なイベント広場や、うるおい空間の創出としての噴水施設などを整備していきます。

市民生活



■名鉄バスとあんくるバスについて

問 名鉄バス路線の廃止と、あんくるバスの見直しについて伺いたい。

答 名鉄バス安城線と岡崎・安城線(安城駅前岡崎公園前間)の廃止

防災



■地震対策について

問 小中学校の校舎・体育館と、保育園・幼稚園の耐震改修について伺いたい。

答 小中学校については、現在、校舎・体育館の耐震改修を計画的に進めています。中でも、校舎は、児童・生徒の使用する頻度が高いため優先して進め、緊急性の高いものは平成18年度に終了しました。その他の校舎については平成21年度までに完了する予定です。一方、今年度から体育館も、耐震判定指標であるI s 値0.7未満のものを数値の低いものから順次、校舎と並行して改修を開始しました。耐震改修の終了年度を1年前倒ししたこともあり、平成22年度に工事が



J R 安城駅前デッキ

都市整備



■中心市街地の活性化について

問 J R 安城駅の電線地中化工事や違法駐車など、景観整備について、どのような状況か伺いたい。

答 市道御幸本町1号線と市道御幸本上条線の電線地中化工事については、平成18年度に2回の地元説明会を実施しました。平成20年

集中しますが、工事を平準化できるか今後の実施計画で明らかにしていきます。

保育園・幼稚園については、I s 値0.7未満の保育園3園と幼稚園1園の耐震補強工事を行うため、調査設計を実施。補強工事については、実施計画で明らかにしていきます。

いたい。

答 昨年度、市は、導入の方向で検討しました。しかし、最新のディーゼル車の燃料供給装置への影響が危惧されたため、従来型のディーゼル車である清掃作業車4台のうち、1台で試行することしました。3か月間でBDF(バイオ・ディーゼル・フューエル)600リットルを使用してテストした結果、特に不具合はありませんでしたが、人によっては、排気ガスの臭いが天ぶらを揚げたときの臭いに感じることもあったそうです。軽油とほとんど変わりません。今後、BDFの精製技術や家庭からの収集・再利用のシステム構築など、バイオディーゼル事業の導入について引き続き調査・研究していきます。

また、デンパークでは、環境への取り組みとしてメルヘン号のバイオ・ディーゼル燃料化を計画しています。燃料は、使用済み天ぷら油。その供給源としては、市の施設や園内の各テナント、また、来園者の持ち込みなどを考えてい



メルヘン号

福祉



■保健・福祉行政について

問 桜井・中部福祉センターの管理運営について伺いたい。

答 市では、福祉センターやデイサービスセンターの管理運営を専門に行う組織として、平成8年4月に安城市福祉事業団を設立しました。

これまで福祉分野の組織体制は、施設サービスは福祉事業団、在宅福祉は社会福祉協議会と、役割を分担し、市民福祉の向上に貢献をさせていただいています。しかし、地域福祉の拠点でもある福祉センターを管理する福祉事業団と、地域福祉活動を進める社会福祉協議会、それぞれの組織が混在する現状には、効率的な運営や職員の管理面で難しさがあります。

従って、桜井・中部福祉センターの管理運営については、開設から一旦は、福祉事業団が行います。なお、平成21年度を目途に、福祉事業団と社会福祉協議会を合併し、組織の一本化を図ることを検討しています。

度には電柱等の仮移設工事、平成21年度には電線地中化工事、平成22年度には道路整備の工事を予定しています。

駅前デッキについては、完成から20年が経過し、床タイルの破損、階段上コンクリートのアケの発生、壁面の汚れなどが見受けられます。平成17・18年度に照明灯の増設工事を実施し、今年度は安全対策のため、タイル改修とアケ除去を行う予定です。

違法駐車については、10月1日から民間人による駐車監視員制度が、J R 安城駅、三河安城駅、名鉄新安城駅各周辺で実施される予定です。

■名鉄西尾線桜井駅付近鉄道立体交差事業について

問 工事の進捗よく状況と計画について伺いたい。

答 鉄道高架工事は名鉄に委託し、工事区間約2.1kmを3工区に分け、工事を進めています。現在、高架構造物の橋脚が立ち上がり、一部では上部の床版工事などに着手しています。平成18年度末の進捗率は26・2％に達しており、平成20年度の事業完了に向けて努力していきます。

駅舎については、高架駅であることから高齢者や身体障害者への配慮として、エレベーターを設置

ます。持参した来園者には、メルヘン号の乗車券をプレゼントすることも検討していきます。



市民の傍聴、大歓迎!

市制施行55周年記念事業 「安城市子ども議会」開催

●とき 8月10日(金)午前9時～正午

●ところ 安城市議会議場(市役所北庁舎7階で受け付け)
市内8中学校から3人ずつ、計24人の中学生代表が「一日議員」となり、安城市の未来に向けての質問や提言を通して、市の将来像を考えます。

当日は、市議会議長進行のもと、市長をはじめ市執行部が出席し、本番さながらの質疑応答を行います。傍聴席での傍聴のほか、7階ロビーでモニターテレビによる傍聴もできます。また、当日の様子は、ケーブルテレビキャッチ(放映日時・8月12日(日)18日(土)午後1時～4時)や市議会ホームページ上でも放映する予定です。子どもたちの熱弁ぶりをぜひご覧ください。

問い合わせ▼
議事課(議会事務局内)



「一般質問の録画映像をインターネットで見よう」
安城市議会では、平成19年第2回定例会(6月議会)から一般質問の録画映像をインターネットで配信しています。録画配信のため、議会の傍聴ができない市民が、いつでもどこでも何回でも視聴できるようにになりました。一般質問終了後、概ね10日後に市議会ホームページから視聴することが出来ます。

委員会の活動状況

4月臨時会閉会以降、6月定例会閉会までの各委員会の活動状況は次のとおりです。

*総務企画常任委員会

5月11日●新しい委員会が構成され、正副委員長互選などを行いました。

5月18日●委員会所管事項の説明を聞いた後、所管施設の錦町小学校(錦町)、衣浦東部広域連合(刈谷市)など3か所を巡視しました。

6月22日●第2回定例会で審査を託された安城市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例など2議案を審査し、いずれも原案どおり可決しました。常任委員会終了後、部会を開催し、第2期安城市役所地球温暖化対策実行計画など2つの議題について説明を聞き、質疑を行いました。

*経済福祉常任委員会

5月11日●新しい委員会が構成さ

れ、正副委員長互選などを行いました。

5月17日●委員会所管事項の説明を聞いた後、所管施設の一部廃棄物最終処分場(榎前町)、特別養護老人ホームあんのん館・福釜(福釜町)など8か所を巡視しました。

6月4日●部会を開催し、財団法人安城市農業振興協会と社会福祉法人安城市福祉事業団の平成18年度事業および決算報告の説明を聞き、質疑を行いました。

6月21日●第2回定例会で審査を託された請願1件と、安城市心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例など、2議案を審査し、請願は不採択とし、議案は原案どおり可決しました。

*市民文教常任委員会

5月11日●新しい委員会が構成され、正副委員長互選などを行いました。

5月16日●委員会所管事項の説明を聞いた後、所管施設の桜井小学校移転建設工事現場(小川町)、(仮称)市民交流センター予定地(大東町)など5か所を巡視しました。

5月22日●所管施設の茶臼山高原野外センター(長野県根羽村)を巡視しました。

を改正する条例1議案を審査し、原案どおり可決しました。

*建設常任委員会

5月11日●新しい委員会が構成され、正副委員長互選などを行いました。

5月15日●委員会所管事項の説明を聞いた後、所管施設の名鉄西尾線新駅設置工事現場(小川町)、県営油ヶ淵水辺公園(東端町)など7か所を巡視しました。

6月18日●第2回定例会で審査を託された工事協定の締結について(名鉄西尾線新駅整備事業)など2議案を審査し、いずれも原案どおり可決しました。

*議会運営委員会

5月8日●各派代表者会議を開催し、第2回臨時会の議事運営について協議しました。

5月11日●新しい委員会が構成され、正副委員長互選などを行いました。

6月4日●第2回定例会の議事運営について協議しました。

6月22日●第2回定例会最終日の議事運営について協議しました。

*議会改革検討委員会

6月22日●新しい委員11人を委嘱し、正副委員長を選出した後、議長が諮問事項2項目を諮問しまし

た。さらに、一般質問の問一答方式の反省について協議しました。

*広域行政・行政改革特別委員会

5月11日●委員の所属変更に伴い、正副委員長互選などを行いました。

6月26日●第4次安城市行政改革大綱および集中改革プランについてなど4つの議題について説明を聞き、質疑をしました。

*まちづくり推進特別委員会

5月11日●委員の所属変更に伴い、正副委員長互選などを行いました。

*環境首都推進特別委員会

5月11日●委員の所属変更に伴い、正副委員長互選などを行いました。

監査委員に桐生則江議員



議員のうちから選任されていた野上忠一監査委員の任期満了に伴い、新たに桐生則江議員(福釜町・61歳)を選ぶことに同意しました。